

第5回弘前市合併検証委員会 会議概要

1. 日 時 平成23年12月22日(木) 午後1時30分～午後4時頃

2. 場 所 弘前市役所4階議会第1委員会室

3. 出席者 委員10名

4. 議 事

(1) 「合併協定書」項目24-11 環境衛生関係事業から項目24-28 その他の事業
について

事務局：(資料2-1、資料7-2により説明。)

委員長：意見質問はありませんか。

なければ、報告書の作成について事務局案を発表してください。

(2) 「報告書」の作成について

事務局：(報告書の構成について下記の通り提案。)

1. 目的

2. 検証事項

3. 委員会の経過

4. 検証結果

(1) 事務事業調整について

(2) 未調整項目について

(3) 合併戦略プロジェクト

5. 検証結果に基づき対応すべきこと

6. 弘前市合併検証委員会設置要綱

7. 弘前市合併検証委員名簿

委 員：5. 検証結果に基づき対応すべきこと となると、犯人を出さないとい
けなくなる。10年後、15年後に「合併して良かった。」と感ずるためには
直していくことで意義がある。検証結果がこうでしたでは終わってしまう
ので、希望をのせた方向で検証は終わるべきだ。

一 同：(同意。)

委 員：各委員がこの提出用紙に記載し、委員長が全体の意見の項目に分けるの
がいいです。

委員長：これまでの委員会の議事録から委員及び委員会全体意見を抽出するとと
もに、各委員がこれまでの検証結果を提出し項目毎に整理してまとめる
ということ为宜しいですか。

一 同：はい。

委員長：これからの5年間をどのような方向で市政を進めていくのかが重要なこ

とで、今まで過ぎた 5 年間で良い悪いというのが全てではないと思う。

委員：第 1 回の委員会で委員が言ったように、合併で体制が広がったおかげで目が届かない部分が多くなったといことだ。フォローする新しい施策が必要だと思う。ただし、各地区でも話し合うことが必要だ。

委員：役所側の動く方向が定まった形の報告書であれば良いと思う。

委員長：農村部には良いコミュニティがあります。希望の持てるプロジェクトが地域特性に溶け込めれば良いと思う。

ほかに何かありませんか。

なければ、本日の委員会は終了いたします。

事務局:検証結果報告書は平成 24 年 1 月 6 日までに事務局へ提出してください。